

第 2 回

検討委員会【要旨】

日時	平成 30 年 9 月 5 日(水) 午後 2 時～午後 4 時 10 分		
場所	益城町保健福祉センター はびねす 1 階 会議室		
委員	井田委員長、坂田副委員長、佐藤委員、菅委員、田中委員、水上委員、深浦委員、松下委員、西橋委員、大西委員、村上委員		
事務局	富永審議員 森田室長 松本主査		
	(株)太宏設計事務所：河野 相垣 内田		
各施設担当	田上係長 米満係長 堤係長 高橋主事		
傍聴人	1 人	マスコミ傍聴	0 社
項 目	記 録		
協議事項	第 2 回益城町複合施設建設検討委員会		
	(1) 第 1 回検討委員会のまとめ		
	第 1 回検討委員会の議事要旨のとおり。ただし、基本計画策定に関するスケジュールに変更があった。詳細については、本日の会議の中で説明		
	(2) 先進地視察の感想		
	・菊地市生涯学習センターについて		
	・光の森町民センターについて		
	●益城町複合施設への要望		
	・駐車場は子どもたちも安全に過ごせるように配慮をしてほしい。		
	・男子便所にもオムツの交換台があれば便利。		
	・活動内容を展示できるスペースがほしい。(写真を貼るコーナー等)		
	・子どもたちが外で遊べる環境も整備してほしい。		
	・光の森町民センターのトイレを参考にしてほしい。		
	・光の森町民センターの調理室の大きさを参考にしてほしい。		
	・様々な講座に貸し出しできる部屋が必要である。		
	・駐車場は 150 台程度確保してほしい。		
	・熊本地震からの教訓を発信する拠点として欲しい。		
	・県道 28 号線の 4 車線化されることに関連した企画の拠点として欲しい		
	・四賢婦人の情報を発信する場になって欲しい。		
	・被災から復興までの過程の情報、教訓を発信する施設として整備してほしい。また、益城町が問題を解決していく拠点になってほしい。		

	(3) 複合施設の機能、規模について
	・調理室と工作室は保健福祉センターはびねすにあるため、どういう役割分担とするのか。
	⇒はびねすは、広安分館であるため、中央公民館にも整備は必要であると考える。ただし、機能の棲み分けを考える必要があるため、今後検討していく。
	・国の補助事業となれば、旧施設にあったものを作るのは可能だが、今までになかったものを作るのは難しい。
	・交通の便を良くしてほしい。
	・男女共同参画センターで行っていた講座を行うならば、専用の部屋を設けてほしい。
	・施設の予約がそれぞれで予約をしなくてはならないのが不便なので、1つのページで確認できるようにしてほしい。
	・益城町として行う企画（イベント）を考えてほしい。
	・講座によって人数が異なるのでどういう考えで作るのか。
	・施設の構成、必要な室等はたたき台をベースとして今後整理していく。
	・新しく益城町に来た人が足を運びやすいような施設としてほしい。
	(4) 複合施設建設基本計画の策定スケジュールの変更について
	・第1回検討委員会の際は、今年11月までには基本計画を策定すると伝えていたが、より丁寧に基本計画を策定していく目的で、本年度、平成30年度中に基本計画を策定するスケジュールで本委員会を進めていく。
	・今後建設場所に関する決定を行い、11月下旬から12月中旬までの間に第3回の検討委員会を開催し、来年の1月に第4回の検討委員会を開催する予定。
	(5) その他
	意見及び要望
	・WCのスリッパは車いす利用者にとって使いにくい。
	・多目的便所の広さは介添者のスペース等を考慮し、検討してほしい。
	・災害対策施設としての環境整備を充実させてほしい。
	・子育て支援スペースに相談室、WC、授乳室等を集約してほしい。